

健康新聞

新しい健康法を伝える新聞です

新健康協会は「心身をいやし、新たな神智によって視野を広げ、心の拠りどころになる救いの場」をめざして活動しています。新しい健康法を伝える「健康新聞」を毎月発行し、人間のもつ治癒力や適応力をお伝えしています。心と体をいやす「新しい健康法」を通して自然界の摂理を学ぶことで、人は生ある間に「どのように生き、何をすべきなのか」を知ることができます。

肉体的、精神的なコトでお悩みの方も是非一読されてみてください。

浄霊体験記

大きな結石 浄霊で自然に排泄
驚く程の奇跡に感謝の想いでいっぱいです！
コンクリート地面に転落明主様に守られる
大きな力に守られていることを強く感じました！

発行所 新健康協会 **無 料**
新健康協会総本部 福岡市東区唐原6丁目7番1号
TEL:092-661-1531 (代) HP:https://shinkenko.jp

2021 **3月号** vol.772
月刊 毎月1日発行



左の御論文は、明主様（浄霊法の創始者が昭和二十七年（一九五二）に発表されたものであります。御一読頂きまして、世界平和と心身に健全な人間作りを目指す私達の運動を、御理解頂ければ幸甚に思っています。

細菌人間

現代人がもつとも恐れているのは、病原としての細菌であろう。では一体細菌なるものの発生は、何がためであるかという、全く人間の健康上必要なものであるばかりか、それを作るのが人間自身であるから、驚かざるを得ないのである。左に説くところをよく読めば、なる程とうなずくであろう。

そもそもこの世の中にあるいっさい万有は、ことごとく人間に必要であるとともに、人間が作るもので、これが自然の法則である。ただ今日までの学問ではそこまで分からなかつたにかかわらず、人間の浅知恵とうぬぼれで理屈をつけて、満足していたにすぎないのである。右の理はひとり病氣ばかりではなく、農作物の害虫でも、社会の犯罪でもそうであるから、それらの真相を徹底的に書いてみよう。まず最初細菌の発生であるが、これは人間が間違つた考えによって罪悪を犯す結果、それが汚穢となつて溜まり、霊的には曇りとなり、体的には濁血となるので、その浄化の必要から細菌が発生し、濁血を浄血にするのである。このように菌は濁りを解消する役目として湧くのであつて、濁りにも幾種類もあるから、それに適応する細菌、即ち掃除夫が生まれるのである。

万有いっさいは汚物が溜まるから浄化作用が発生する、というように自然は遺憾なく解決してくれる。故に人間が世の中から細菌を絶滅するとしたら、細菌の必要のないよう清浄にするよりほかはない、これが根本である。ところが情ないかな、その理を知らないため、人間は自分の罪を棚へあげて、細菌を悪者扱いにし、殺すことのみ骨をおつているのである。

ところが、この理は肥料にも当てはまる。それは近年年ごとに害虫が増えてゆく傾向である。これも薬と同様、肥料によつて土を汚すから、掃除夫としての害虫が湧くのであるから、この虫もつまり人間が湧かせる訳である。しかも近年害虫の種類が増えたのも、肥料の種類が増えたからである。では人間がなぜ肥料を用い始めたかという、麻薬と同様、肥料を用いると最初は大いに増産するから惚れこんでしまい、肥料を唯一のものとした結果、肥料迷信に陥つて、今日のごとく害虫に悩まされながら気がつかないのである。

右のごとく一時的実績にたまされて、土は弱り種子は中毒に罹り、害虫は増え放題で収穫は減るのであるから、実に愚かなものである。それがため、今日のごとく輸入米によつてわずかに飢餓を免れている現状で、豊葦原瑞穂の国も情なくなつたものである。したがつて苦し紛れに、ヤレ農地改良、交換分合、種子の選択、殺虫剤、肥料の入手問題など、的外れに苦勞している有様はみておれない程である。しかも政府は主食増産何カ年計画などといって、巨額の費用を支出しているが、声ばかり大きくても結果は相変わらずで、うまくいつて平年

新健康協会とは

病氣・貧困・争いのない世界、人類の幸福を最大の目標とし、心身の健康と霊性の向上を目指した「浄霊法」と「自然農法」を実施。また「美術・芸術」による魂の向上に努めています。

本教の教祖『明主様』は昭和の初めより、幸福の原動力となる「浄霊」を確立され、特に病氣や色々な悩みで苦しむ多くの人を癒し、幸福へと導かれました。

次知られるとおり、近年犯罪も非常にふえたので、当局者も識者も溜息つくばかりだが、これも汚物同様の人間がふえるからで、それを自然は掃除するため、細菌人間が必要となるが、これはいくらでもいるから、それに掃除をさせるのである。その方法が人を苦しめ、傷害を与えたりするのであるから、よく自分も真直の道を歩いているのに、こんなにも不幸になるのは分らないとか、これ程病氣で苦しめなくてもよさそうなものだなどと、勝手な泣き言を並べているのは、本当のことが分からないからで、神様がご覧になつたら苦笑いなさるであろう。

そうしておもしろいことには、細菌人間を掃除する方法自体が、ヤハリ罪を作ることになるから、その掃除にまた他の細菌人間が必要となる、というようにイタチゴッコで、世の中は泥溝のようになっていくのである。しかし、いよいよ時節が来て、神様はそういうことを根本的にお示しになつたのがこの論文であるから、よくよく眼を開けて読まれたら、第一の方法である。

感謝の心

小学生の頃、喘息が出ていたのを、浄霊で元気にしていただいたAさん。昨年九月、吐き気やふらつき、頭痛、寒気で高熱が続き、五日間程は寝ていたそうです。毎日浄霊をいただくと、その後、起きて座れるようになり、次第に回復されました。その間、数多く浄霊をいただき、仕事から帰った旦那さんも浄霊をしてくださいました。

当初はご飯がほとんど食べられず、果物やりんごジュースをいただいていたそうですが、毎日何回も浄霊をいただくうちに、次第に症状が軽くなり、一週間後には食欲が出て、外出もできるようになったそうです。

Aさんは「浄霊をいただいて熱や寝汗でたくさん毒素を排泄させていただき、以前よりも体調が良くなり元気になりました。

明主様、御守護をいただき誠に有難うございました」と話され、心から感謝申し上げます。



浄霊は幸福を生む方法です。明主様は、幸福の根源は魂にあり、魂が浄まると運命が向上し、病氣やあらゆる悩み苦しみが解消し幸せになることを、事実を以て示されております。次に紹介いたします数々の喜びと感謝の体験記も、それらを広く物語っています。

膝の激痛 短期間で楽になる



香椎支部 宮本明美 (62)

私が浄霊を知ったのは高校一年生の時でした。当時、私は近所の食料品店でアルバイトをしていました。その頃の私は手の指にシツシンができて、毎日かゆくて夜も眠れないほどでした。そんな私の状態を見て、バイト先の奥さんが私に浄霊を教えてくださいました。それから私は毎日その奥さんから浄霊をいただきました。すると、なんと十日間くらいで、シツシンのかゆみがとても楽になりました。奥さんはいつも浄霊をしてくれる時に明主様のお話をしてくれました。そのお話を聞きながら私は「やっと自分が求めていた神様に出会えた！」と強く思いました。さらには入会をすると、自分自身だけでなく人も浄霊できるようになることを教えてもらいました。当時私の祖母が病氣のため入院を繰り返していましたが、入会して祖母に浄霊をしてあげ、元気にしてあげたいと思いつつに入会しました。

おかげ様で、その後は祖母にしっかりと浄霊をしてあげることができ、元気になった祖母や、両親、さらには周囲の親せきも、明主様の浄霊の素晴らしさ、ありがたさを感じ、入会させていただきました。 昨年の三月七日の夕方、知人宅を

訪ねた際、そこで三十分ほど正座をしていました。その後、用事を終え帰ろうと玄関を出てすぐに、右足の膝の内側に強い痛みを感じました。足を地面につけることさえままならない状態でした。乗ってきた車を停めていた駐車場までわずか十数メートルではありましたが、激しい痛みに耐えながら、やつとの思いで車にたどり着きました。

家に戻ってから激しい痛みは続きましたが、立った時に右足を床に着けることが難しかっただけで、翌日の仕事の際にはそのような痛みにもかかわらず、正座をすることができ、おかげ様でその日の仕事を無事終えることができました。

翌日は幸いお休みでしたので、夫からしっかりと浄霊をいただくことができました。そしてその日の夕方には床に着けることができなくなった右足をつま先から着け始め、ゆっくりと足全体を床に着けることができました。ようになりました。さらにその翌日には、歩く状態も格段に良くなり、普通に動くことができるようになりました。

激痛と呼んでもおかしくないほどの痛みを浄霊により短期間で楽にしていただけで、明主様の御力の素晴らしさを強く感じさせていただき、湧き上がる喜びと共に心から感謝申し上げます。

最近、歩いたり、運動したりすることが少なくなっており、健康新聞配布等の明主様のお役に立たせていただけることで、より一層体を動かさせていただき、本当に元気な身体をめざしていきたいと思えます。

この二十一世紀の新しい健康法であります明主様の浄霊法で、一人でも多くの皆さんが幸せになられますことを心から願ってやみません。 (福岡県福岡市)

大きな結石 浄霊で自然に排泄



台湾 九曲堂連絡所 林麗美 (66)

私は、孫の夜泣きがひどい時に浄霊に出会い、浄霊をいただくようになり、するとひどかった夜泣きがなくなり、寝られるようになっていったのです。私はその姿を見まして、この健康法は素晴らしいと思いい二〇一三年に入会しました。

そして私は今回、大変なおかげをいただきましたのでお伝えします。二〇二〇年十月四日、その日は朝から腹痛がありました。痛んだり治まったりしていましたが、あまり気にしていませんでした。

五日の朝、いつものように農作業をして、昼ご飯を食べるために自宅に帰りました。ご飯を食べ終えると、全身に冷や汗をかき、嘔吐が止まらなくなりました。腹痛もひどくなり、家族も心配していました。ので病院へ行きました。病院では、レントゲン検査、エコー検査をしました。レントゲン検査、エコー検査をしましたが、何も見つかりませんでした。

その頃には、痛みも耐えられない程度だったので、痛み止めの注射をしました。しかし、痛みが和らぐことはありませんでした。その後、医者には胃や盲腸が悪いのではと疑ったので、胃カメラ等の検査もしました。しかし、胃や盲腸には何の問題もありませんでした。

その時、私は明主様をお願いしなければ、急いで支部に御守護お願いの電話をしてもらいました。その後夫からずっと浄霊をいただいています。浄霊をいただいていますと、

痛みと共に左の尿管の辺りから何かが下りているのを感じました。その為CT検査を受けることになりました。しかし、今回の検査でも何も分かりませんでした。その後すぐに尿意をもよおしたので、お手洗いにいききました。おかげ様ですごい量のお水が出て、その時に何か音がしましたので便器の中を見ますと、大きき一・五センチ×一センチ程の薄黒い色の結石が出ておりました。結石が出た後は痛みがなくなりました。そして、浄霊をいただくことで体力もすぐに回復し、二日後には退院することができ、すぐに農作業にも復帰することができました。おかげ様で大きな結石にも関わらず、浄霊をいただき人工的に結石を取り除くことなく自然に排泄させていただけだと思っております。また病院では、痛みの原因すら分かりませんでしたので、浄霊をいただいていたことがよかったですから思いました。

また私は、協会にご縁をいただく以前(今から二十年程前)に、病院の検査で腎臓萎縮があると聞かれました。二〇一三年から浄霊をいただいたこと、今回の検査でそのことを思い出して、医者に腎臓萎縮のことを聞いてみますと、「腎臓萎縮は完治している」ということでした。 一般的にはこの腎臓萎縮が元通りに修復することはないと聞かれています。が、浄霊をいただくことで改善したと思っております。驚くほどの奇跡に、明主様への感謝の想いでいっぱいでございます。 私は今までも浄霊によりたくさんのおかげをいただけてきております。早く世の中の人が浄霊を知ることができたらと思っております。 (台湾・屏東県)

神経圧迫 浄霊で良くなる



ネパール バクタプール支部 ビシユヌ・ポルサダ・ベレ (42)

私は二〇一五年より腰や足に痛みがあり、全身に疲労感がありました。体全体も痛くて座ることもできませんでした。MRIで検査すると、神経を圧迫していると診断されました。その後、薬治療をしたり、宗教を信じて座禅もしました。漢方薬も飲みましたが良くなりませんでした。以前から聞いていた浄霊をいただくようになりました。

すると浄霊をいただけて三ヶ月で少し良くなりました。その後も日に日に良くなり、一年後には完全に良くなりました。明主様の力は素晴らしいと思えました。そしてその後、入会しました。入会後は、自分のように苦しんでいる方々を浄霊しています。

何をしても良くなりなかつた体の痛みが良くなり、心から明主様に感謝しています。 誠にありがとうございます。 (ネパール・バクタプール)

浄化作用ってどういうこと?

人間には体内の毒素を排除して健康を促進しようとする働きがあります。例えば、カゼの場合、蓄積してきた不純物や体外から入ってきた毒素を浄化するために熱や痛みが出ます。そしてその結果汗やタンなどが体の中が掃除され、霊・体共に清浄化されます。 その毒素排除の過程を浄化作用と言います。ですから浄化作用は、体の不調和を調和させる、大切な清掃作用でもあるのです。

コンクリート地面に転落 明主様に守られる



札幌支部
越智通彦 (64)

私は、この協会にご縁を頂き三十五年になります。今まで、何度となく命を救っていただきましたが、昨年の六月、大きなおかげをいただきましたので、お伝えさせていただきます。

私は、月に一度行われる支部建物の大掃除で、一階の出窓の屋根に上り二階の窓拭きをしていました。横二メートル幅五十センチの小さく平らな屋根です。

地面はコンクリートで、出窓の屋根まで二・五メートル程の高さがあります。

その日も、いつもと変わらず、出窓の屋根に上り、上を向いて二階の窓拭きをしていました。危険な場所なので細心の注意を払っていたのですが、何と屋根の右端に差し掛かった時、右足を踏み外してしまい、頭から真つ逆さまの状態落ちてしまいました。頭の中で「しまった」と思った瞬間コンクリートの地面に顔がぶつかりそうでしたので、右手で顔をかばった状態で地面に着きました。強烈な痛みとシビレが手の平と腕に走りましたので、手首が折れたかと思いましたが、また、切れた額から大量の出血があり、かけつけた方が命の危険を感じたようですが、私自身は意識がはっきりとありましたので、自力で歩いて部屋に戻り、すぐに浄霊をいただきました。

後日、病院で診察を受けレントゲンを撮りますと、右手首骨折という

ことが分かり、ギブスで固定して治療することになりました。その後も毎日、浄霊をいただきました。

おかげ様で三カ月を過ぎると、患部の痛みはなく、箸を使って食事をするのもでき、半年後には日常生活への支障もなくなりました。

あの高さから、コンクリートの上に落ちたので、もし打ち所が悪かったら、命にかかわることになっていたかも知れません。目には見えませんが、大きな力に守られていることを強く感じました。

また、地面に落ちた時、近くにいた人がかけつけてくれて、その後も毎日支部で浄霊をいただくことが出来、感謝の気持ちでいっぱいです。明主様、誠にありがとうございます。

(北海道札幌市)

小さい頃から現在まで 有難いおかげの数々

荒尾支部 松崎順子 (67)

私は小さい頃、体が弱く、風邪で熱を出し、よく病院へ行った、と聞いていました。その頃は、浄霊のことを知りませんでしたので、いろいろな治療をしていました。

ある日の早朝、眠れないほど咳が出て苦しい思いをしました。叔母が協会の会員でしたので、近くの大牟田支部へ、浄霊をいただきました。すると、数日でもとても楽になり、おかげ様で咳も出ないようになり、よく眠れるようになりました。本当に有難かったです。

その後、社会人になったのですが、この時も大きなおかげをいただきました。

仕事帰りの夜、私は歩いて帰宅していたのですが、その時に事故に遭いました。事故に遭った時の記憶はなく、気がついたら病院にいました。

家の近くの道を歩いていたところまでしか覚えてなく、その後、何がどうなったのか、全く覚えていません。聞いた話では、道端にうつ伏せに倒れていたところを発見され、救急車を呼ばれたそうです。顔面左側がとても腫れて、最初の頃、母は私に鏡を見せてはくれませんでした。また、目の下にも傷があり、シヨックを隠しきれませんでした。

入院中は叔母が見舞いに来てくれて、浄霊をしてくれました。病院での治療は、かさぶたが出来てきたらそれを剥がし消毒をする…の繰り返しでした。このまま入院していても、良くなりかけた傷口がなかなか良くならず、最後は傷が残ってしまうのではないかと思ひ、自分の意思を伝えて退院しました。

それから毎日、浄霊をいただくため父に支部まで送ってもらいました。すると二、三カ月ほどで顔の傷がほとんど良くなり、傷痕も残りませんでした。とても嬉しかったです。この浄霊の素晴らしさを経験して、その後、入会しました。結婚をした後もおかげをいただきました。長女が生後八カ月の時、毎晩寝て身体が温まると咳が出てぐずり、泣いてとても大変でした。百日咳のような感じでした。その頃、夫の仕事の関係で福岡に住んでおり、したので、南福岡支部で浄霊をいただき、三カ月ほどで良くなりました。私も小さい頃から今まで、様々なおかげをいただき、今に至っております。これからは明主様の御用をさせていただきます。たくさんの方に浄霊の

ことをお伝えしていきたいと思っております。

明主様、誠に有難うございました。(福岡県大牟田市)

就職のお願い叶う

田川支部 谷口ひとみ (55)

私の次女・碧唯(25歳)は、福岡市で仕事をしている長女と同居するため、昨年の一月下旬より福岡市へ引っ越し、仕事を探して見つけました。しかし、なかなか仕事が見つからないことを娘に聞いていましたので、二月二十日に支部へ行き、浄霊をいただいた後に「就職の御守護をお願い」をさせていただきました。

すると、その日の夜、娘から「お母さん、私、仕事が決まりましたよ！お母さんには心配をかけたくなくて話していませんでしたが、実は福岡市で十件以上面接に失敗して、もう田川に帰ろうかと思っていたの。そうしたら、昨日面接に行つたところから、今電話があつて、正社員として来てくれ」と言われた。本当に嬉しくて、「と採用が決まったことを泣きながら私に電話してきました。その知らせを聞いて、私もあまりの嬉しさに涙が止まらず、「それは本当に良かったね！ちょうど今日の昼に支部へ行って、あなたの仕事の御守護をお願いをさせていただきます。叶えたいよ。こんなにすぐに願いを叶えて下さって、本当に明主様の御守護はすごいね！」と興奮気味に話します。すぐこのことを支部へ報告したいと思ひ、感激で嬉し涙が止まらないまま電話をかけた後、号泣しながら絞るようになって出す私の声を聞いた支部の方が、最初は大変心

配された様子でしたが、娘の仕事が見つかったことを話すと安堵され、「それは本当に良かったですね！」と共に喜んで下さいました。

若くても仕事を見つけてのにもとても嬉しいこの時代、お願いした後にこんなにスムーズに仕事が決まって本当に有難く、翌日に早速支部へ行って御守護御礼と、明主様に心より感謝を申し上げます。

私自身も以前、健康新聞七五四号(令和元年九月号)に体験記を掲載していただきましたが、毎年、職場の決算月の事務がなかなかスムーズに行かず、とても長い時間がかかって心身共に苦になっていたので、約六年前より明主様に御守護をお願いをさせていただくようになってから、不思議と何も問題なく決算事務が終るようになりました。

しかも、毎年その処理時間が早くなり、昨年は最短時間で終わるおかげをいただき、心から感謝しておりました。すると今回は、娘のことも明主様にお願ひして、予想以上に早く、大きなおかげをいただき、この感謝の気持ちをどう表したらよいかと思うほど喜びであふれました。

前回の私の体験記にも書かせていただきましたが、「おかげをいただくためには自分も精一杯の努力をすることは大事だけれど、明主様は、これ以上は人間の力では及ばない」所にも大きく御守護下さる」ということを、更に強く感じさせていただきました。

この私の嬉しい気持ちと幸福感を、一人でも多くの方に体感していただきたく、これからも明主様と浄霊のことをお伝えしていきたいと思ひ願ひしております。

明主様、誠に有難うございました。(福岡県田川市)



自然農法とは自然を尊び、愛情をかけて育てる事で、自然力を生かす農法です。大陽と水、土の大自然の恩恵を受け育んだ作物は、私達の健康な体をつくる元気の源になります。

明主様は「新鮮で生命力あふれる作物を食べると生きる力が出てくる」と説かれ、自然界の生命力を十分に生かした無農薬・無肥料栽培を提唱されました。

私達はこの栽培法を「自然農法」と呼び、全国で多くの耕作者が実践しております。自然農法を始めたきっかけ、実践して気づいたこと、努力していること等、耕作者の体験談をお伝えいたします。

自然みかん栽培

熊本支部 清田ノリ子(73)

私は新健康協会の会員で、「浄霊」とともに「自然農法」についても知りました。また自然農法で出来たお野菜やお米が美味しいこと、体にも良いというのを聞いておりましたので、少しでも自然農法を実行したいと思っていました。

私の家はみかん農家でしたので、みかんの栽培を減農薬で始めました。しかし私は、いつかは農薬を完全にやめたいと、いつも思っていました。

それから数十年、減農薬の状態が続いたのですが、二〇一九年より耕作面積を少なくしたこと、夫が「農薬の使用をやめたい」と言ったことで、無農薬のみかん栽培を始めることになりました。私は、「念願が叶った！」と心から嬉しくなりました。みかんは現在、二反半耕作してい



(熊本県熊本市)

ます。様々な品種があるのですが、その中でも一番美味しいのは「金峰」と「青島」です。自然農法に切り替えてから年々おいしくなってきました。みかんを買ってくださる方も「美味しくてあまい！」と言ってくださり、励みになっています。

みかんを栽培する上で草刈りは大変ですが、風通しを良くするためにも草刈りと剪定を行い、みかんの木が元氣よく育ってほしいと願って、愛情をもって育てています。また、自然農法に切り替えてから、頭を悩ませていた「ヤノネカイガラムシ」が付かなくなったのです。本当に嬉しく、心から明主様に感謝申し上げます。

また、昨年の収穫は多くの方に手伝っていただき、とても感謝しています。おかげ様で私たち家族も、たくさんのおかげをいただいています。これからも多くの人に自然農法を知っていただけるようにお伝えしていきたいと思っています。

誠にありがとうございます。(熊本県熊本市)



明主様は、「美」による「心の浄化」を説かれました。世界の人々が美を築く時、それは文化の進歩にも貢献する事となり人間の向上にもつながり、天国世界が出現することにもなると教示されました。

歌川広重 作

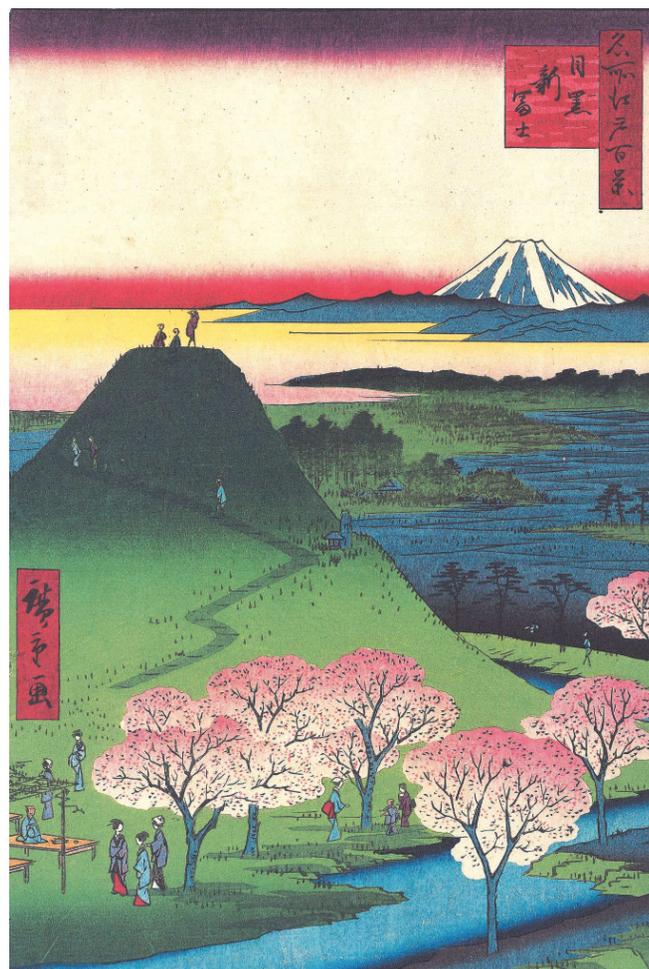
『名所江戸百景』之内 『目黒新富士』

日本で暮らす者にとつて、富士山は敬愛の対象として特別であり続けてきました。万葉集の時代以来、歌に詠まれ、物語に登場し、絵に描かれて、実在するものでありながら超越的な存在感を多くの人の心に刻んできたといえます。政治の中心が江戸に移ると、富士の姿は見晴らしの良い場所に出れば仰ぎ見ることのできる身近なものになるとともに、信仰の対象としても現実と接点をよりたくさん

結びようになります。その一つが富士講という富士登拝を行うために組織されたグループでした。

富士講は江戸末期に大変流行して、江戸八百八講といわれるほどの数があったといえます。遠くに望み、礼拝するだけでなく、実際にあの険しく高い山に入り登拝するため、資金を集めたり宿泊を手配したりして、登拝を案内できるように構成されていました。とはいえ、よほど頑健な者でないと難しかったでしょうし、女性は入山が禁止されていた時代です。そこで彼らは、江戸の町の中に「富士塚」という富士山に模した塚を自分たちで造るようになりました。

目黒には文化九(一八一二)年に目黒の富士講員たちが築いた富士塚が目切坂上にあり、文政二(一八一九)年、三田村鎗ヶ崎にもう一つの富士塚が造られたことよって、それぞれ元富士、新富士と呼ばれるようになりました。目黒新富士は幕府の役人で拵島探検で知られる近藤重蔵が自身の邸内に築いたもので、麻布の富士講に頼まれて造営したとも、觀賞用だったともいわれています。確かに絵を見ると手前には引き込まれた三田用水が流れ、水辺には華やかな桜、そして棧敷まで設えられており、訪れた老若男女が風流な景観をも楽しんだことが想像できます。遠景には本物の富士山が聳え、新富士の山頂から参拝している様子が



広重が描いたこの『目黒新富士』もそうした人工の山なのです。

目黒には文化九(一八一二)年に目黒の富士講員たちが築いた富士塚が目切坂上にあり、文政二(一八一九)年、三田村鎗ヶ崎にもう一つの富士塚が造られたことよって、それぞれ元富士、新富士と呼ばれるようになりました。目黒新富士は幕府の役人で拵島探検で知られる近藤重蔵が自身の邸内に築いたもので、麻布の富士講に頼まれて造営したとも、觀賞用だったともいわれています。確かに絵を見ると手前には引き込まれた三田用水が流れ、水辺には華やかな桜、そして棧敷まで設えられており、訪れた老若男女が風流な景観をも楽しんだことが想像できます。遠景には本物の富士山が聳え、新富士の山頂から参拝している様子が

わかります。新富士は昭和に入ってから取り壊されてしまいましたが、この絵にもある山腹の石碑は中目黒の公園に移され現在も見ることが出来ます。また平成三(一九九一)年の発掘調査で、地下に胎内洞穴と考えられる遺構、そして祠と大日如来像までも発見され、めぐる歴史資料館で公開されており、信仰の様子が今に伝えられています。

清明会館

「生を写し、真に迫る」後期展 期間：1月7日(木)～5月16日(日) ※清明会館お問い合わせ ☎(092) 661-1535

解説 松田愛子